

RIKKEN  
MINSHU  
号外

新春号  
北海道第1区  
総支部版

立憲民主編集部  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町  
2-12-4 ふじビル3F  
Tel. 03-6811-2301  
Fax. 03-6811-2302  
goiken@cdp-japan.net  
http://cdp-japan.jp/

立憲民主  
The Constitutional Democratic Party of Japan

立憲民主党北海道第1区総支部 代表

衆議院議員  
みちした

だいき

道下 大樹

特集号



## 「新しい挑戦」を皆さまとともに！！

新年を迎えるにあたり、謹んでお慶びを申し上げます。

皆さまの力強い後押しを受けて立憲民主党が設立されてから1年以上が経過し、変わらず皆様の力強いご支援ご協力を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。安倍政権は今年10月に消費税率を引き上げる予定ですが、私は増税すべきではないと考えております。現在の賃金や年金では多くの国民生活がますます厳しくなるとともに、実体経済が低迷します。食料品等を8%のままに据え置く複数税率やクレジットカード利用者へのポイント還元の増税対策も、お金をたくさん使う富裕層がより恩恵を受けます。安倍首相の言葉に騙されてはいけません。国民を無視し、国会を軽視し、数の力で法案の強行採決を続ける安倍政権の暴走を止めなくてはなりません。



今年は12年に一度の「全国統一自治体選挙」と、「参議院議員選挙」が重なる年になります。今こそ立憲民主党を中心とした野党が力を結集し、安倍一強政治を打破するため、全力を尽くさなくてはなりません。私、道下大樹は、憲法をしっかりと守り、「まっとうな政治」を実現するため今後も力いっぱい邁進いたします。衆議院議員  
今年もご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

道下 大樹

## 国主体でJR北海道支援を！

道下大樹さんは赤字経営が続くJR北海道への支援について、国が道や沿線自治体にも国と同水準の支援を求めていることについて、財政難に苦しむ自治体に負担を押し付けず、国鉄分割民営化を実行した国の責任として、まず国が具体的支援内容を示すとともに、長期的な支援策を早期検討すべきと訴えました。

## 厚真町を現地調査し、支援を要請

道下大樹さんは震災後ただちに震度7を観測した厚真町の現地調査に入り、宮坂町長から被害状況や支援要請を聞き取り、道庁危機対策局に支援要請への早期対応を要請しました。その後も道下大樹さんは震災からの復旧・復興に継続して取り組んでいます。



# 障害者基本法の改正を！

DPI 北海道主催の「障害者基本法改正に向けた北海道フォーラム」に立憲民主党を代表して道下大樹さんがパネリストとして出席し、これまでの自身の障がい者政策に関する活動を踏まえた上で障がい者政策の現状と課題を指摘し、権利条約の時代にふさわしい基本法のあるべき姿と、障害者基本法改正の必要性について発言しました。



※道下大樹さんの委員会や本会議における質問は衆議院インターネット審議中継のビデオライブラリでご覧になれます。

<http://www.shugiintv.go.jp>

## 地元札幌でも精力的に活動中！



## 道下大樹さんプロフィール



1975年12月24日北海道新得町生まれ。  
その後苫小牧市、八雲町に転居。八雲町立八雲小、留萌市立沖見小、旭川市立北鎮小、同啓北中、北海道旭川東高校を経て、1998年中央大学法学部法律学科卒業、同年から横路孝弘衆議院議員の公設秘書を務め、2007年北海道議会議員初当選（以後3期連続当選）。2017年の衆議院議員選挙に北海道1区から横路孝弘衆議院議員の後継として立候補し、小選挙区で当選を果たす。現在、衆院国土交通委員会、政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会に所属、党国対委員長補佐、党税制調査会事務局長を務める。

H P <https://www.michishita-daiki.jp>

メール [info@michishita-daiki.jp](mailto:info@michishita-daiki.jp)

F B <https://m.facebook.com/michishitadaiki/>

